

科 目 名	担当教員名	時期
論述問題演習	高内 寿夫	火曜4限
科目の目的・内容		
<p>●授業のテーマ ライティング—現代日本の諸問題を考える—</p> <p>●授業の内容 本演習は、PCAP パブリックサービスキャリア・コースの一環として、地方公務員、国家公務員、警察官などになることを念頭において、わが国で惹起する様々な社会問題を検討しながら、論文の書き方、集団討論の進め方、面接対応を学んでいく授業です。テーマとしては、地域の課題、防災・地球環境、労働問題、デジタル化・科学技術、地方の活性化などを予定しています。</p> <p>なお、本授業は対面形式で行います。就職（試験）に向けては、コミュニケーション力を高めることが重要であることから、授業は、グループディスカッションを中心に進めていきます。</p> <p>また、本授業は、公務員試験で過去に出題されたテーマで「課題レポート」をまとめてもらうことに重点を置いた授業です。課題レポートの作成は、授業内において、4回実施する予定です。</p> <p>●到達目標</p> <p>① 社会問題について自分の意見を論文としてまとめることができる。</p> <p>② 口頭で社会問題に関する自分の意見を述べることができる。</p> <p>●授業時間外の学習方法 レジュメは事前に K-SMAPY II にアップします。ディスカッションおよび論文作成には、事前の準備が大切であるということを体得することも本授業の目的のひとつです。また、各自の論文に対してコメントをしますので、コメントに従って「書きかえ」をしてください。論文をまとめる能力とは、指示に従って柔軟に文章を修正できる能力と言っても過言ではありません。</p>		
成績評価の方法・基準		
<p>●平常点100%</p> <p>毎回の授業時にまとめてもらう課題（課題レポートを含め合計14回を予定）、ディスカッションへの参加状況、授業時の発言を評価対象として、社会問題についてレポートをまとめることができたか否か、社会問題について適切にディスカッションを行うことができたか否かにより評価します。</p>		
教科書		
とくになし。必要な資料は事前に配布します。		
参 考 文 献		
<p>『公務員試験 学習スタートブック』、実務教育出版、2024年</p> <p>『論文試験の秘伝』、山下純一、TAC 出版、2021年</p> <p>『現職採点官が教える！合格論文術』、春日文生、実務教育出版、2021年</p> <p>『大卒警察官 合格論文はこう書く！ [改訂版]』、資格試験研究会、実務教育出版、2015年</p> <p>その他、必要なものについては適宜指示します。</p>		
授 業 計 画		
第 1 回	●論文の書き方	<p>授業の進め方を確認した後、論文をまとめる際の基礎知識、論文作成のポイントについて解説します。</p> <p>◆事前学修 30分 レジュメを検討しておく。</p> <p>◆事後学修 30分 授業内容を復習する。</p>

第 2 回	●地域の課題でディスカッション	<p>よい論文、悪い論文について解説した後、地域の課題をテーマとしてグループディスカッションを行います。</p> <p>◆事前学修 30 分 レジユメを検討しておく。</p> <p>◆事後学修 30 分 授業内容を復習する。</p>
第 3 回	●課題レポートその1	<p>地域の課題をテーマとして、授業内で課題レポートをまとめてもらいます。</p> <p>◆事前学修 60 分 前回のレジユメを検討しておく。</p> <p>◆事後学修 60 分 自分のまとめた「課題レポート」を検討する。</p>
第 4 回	●面接の作法その1	<p>前回の課題レポートを検討した後、面接に関する基本事項を確認し、模擬面接を実施します。</p> <p>◆事前学修 60 分 レジユメを検討しておく。</p> <p>◆事後学修 60 分 PowerPointなどで授業内容を復習する。</p>
第 5 回	●防災でディスカッション	<p>防災に関する基礎知識を確認した後、防災をテーマとしてグループディスカッションを行います。</p> <p>◆事前学修 60 分 レジユメを検討しておく。</p> <p>◆事後学修 60 分 PowerPointなどで授業内容を復習する。</p>
第 6 回	●地球環境でディスカッション	<p>地球環境に関する基礎知識を確認した後、地球環境をテーマとしてグループディスカッションを行います。</p> <p>◆事前学修 60 分 レジユメを検討しておく。</p> <p>◆事後学修 60 分 PowerPointなどで授業内容を復習する。</p>
第 7 回	●課題レポートその2	<p>防災または地球環境をテーマとして、授業内で課題レポートをまとめてもらいます。</p> <p>◆事前学修 60 分 レジユメを検討しておく。</p> <p>◆事後学修 60 分 自分のまとめた「課題レポート」を検討する。</p>
第 8 回	●面接の作法その2	<p>前回の課題レポートを検討した後、志望動機と自己PRを中心として、模擬面接を実施します。</p> <p>◆事前学修 60 分 レジユメを検討しておく。</p> <p>◆事後学修 120 分 「面接カード」をまとめる。</p>
第 9 回	●デジタル化・科学技術でディスカッション	<p>デジタル化・科学技術に関する基礎知識を確認した後、デジタル化をテーマとしてグループディスカッションを行います。</p> <p>◆事前学修 60 分 レジユメを検討しておく。</p> <p>◆事後学修 60 分 PowerPointなどで授業内容を復習する。</p>
第 10 回	●課題レポートその3	<p>デジタル化・科学技術をテーマとして、授業内で課題レポートをまとめてもらいます。</p> <p>◆事前学修 60 分 前回のレジユメを検討しておく。</p> <p>◆事後学修 60 分 自分のまとめた「課題レポート」を検討する。</p>
第 11 回	●労働問題でディスカッション	<p>労働問題に関する基礎知識を確認した後、労働問題をテーマとしてグループディスカッションを行います。</p> <p>◆事前学修 60 分 レジユメを検討しておく。</p> <p>◆事後学修 60 分 PowerPointなどで授業内容を復習する。</p>

第12回	●地方の活性化でディスカッション	<p>地方の活性化に関する基礎知識を確認した後、地域の活性化をテーマとしてグループディスカッションを行います。</p> <p>◆事前学修 60分 レジューメを検討しておく。</p> <p>◆事後学修 60分 PowerPointなどで授業内容を復習する。</p>
第13回	●課題レポートその4	<p>労働問題または地方の活性化をテーマとして、授業内で課題レポートをまとめてもらいます。</p> <p>◆事前学修 60分 レジューメを検討しておく。</p> <p>◆事後学修 60分 自分のまとめた「課題レポート」を検討する。</p>
第14回	●全体討論	<p>前回の課題レポートを検討した後、論文をまとめる際の留意点、面接試験の留意点などについてフリーディスカッションを行います。</p> <p>◆事前学修 30分 これまでのレジューメを検討しておく。</p> <p>◆事後学修 30分 PowerPointなどで授業内容を復習する。</p>
第15回	●まとめ	<p>オンデマンド型授業で実施します（1月15日～28日配信予定）。これまでの授業を振り返りながら、論文をまとめる際のポイント、今後の学習方法などについてアドバイスをします。</p> <p>◆事前学修 30分 これまでのレジューメを検討しておく。</p> <p>◆事後学修 30分 PowerPointなどで授業内容を復習する。</p>

■研究室 百周年記念館2F 第4研究室

■E-mail takauchi@kokugakuin.ac.jp